

😊 スマイル 🌸 3月 🌸 沖縄盲学校 寄宿舍

令和7年度最後の寄宿舍だよりスマイルとなりました。今年もたくさんの舎生の成長や頑張りなど職員も一緒に感じることでできた1年間でした。

3月1日には10名の高等部舎生が卒業し、7名の男子舎生のみで舎友会分散会を行いました。4月からも卒業生、在校生が笑顔で新たなチャレンジができるよう寄宿舍職員一同心から願っています！



寄宿舎を離任する先生方からのメッセージ

今年度は4名の職員が離任します。

<N.I 先生>

5年間、ありがとうございました！
いろんな経験と勉強ができた5年間でした。
寄宿舎生の皆さん
たくさんの笑顔、素敵な出会いと思い出をありがとうございました。



<R.M 先生>

みなさんと過ごしたのは1年間でしたが、僕にとって5年分くらいの濃い貴重な経験になりました。たくさんの学びと楽しい思い出をありがとうございました。これからの人生の中で、ぜひ「なりたい自分」や「心の師匠」を見つけてみてください。例えば、もし鬼滅の刃の炭治郎のような人になりたいと思うなら、悩んだときや迷ったときに「炭治郎ならどう考えるかな？どんな行動をするかな？」と想像してみてください。そうやって考えることが、きっと自分らしい生き方につながっていきます。ちなみに、僕は10人くらいの心の師匠を臨機応変に使い分けています。みなさんも「なりたい自分」を目指しながら、人生の主人公として力強く生きていってください。



<C.F 先生>

沖盲で過ごした6年間は、瞬間間に過ぎてしまいました。私は一昨日の朝食を覚えていませんが、初めて沖盲に来た日のことは、つい昨日のように思い出されます。自己紹介をした直後から、舎生の皆さんがすぐに声と名前を覚えて話しかけてくれた時、それはそれは嬉しくて舞い上がったものです。大平特別支援学校へ行っても、ずっと皆さんの健康と安全、そして幸せを願ってます。ありがとうございました。



<T.O 先生>

寄宿舎での2年間、舎生の皆さんと同じ屋根の下で過ごした日々は、かけがえのない時間でした。舎の生活の中で、”できなかった事”が”できるようになった”そんな成長する姿をたくさん間近で見ることができ、とても嬉しく思っています。これからも皆さんらしく成長していくことを応援しています！！！！ありがとうございました。

